

株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人 特別口座 口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 東京都府中市日鋼町1-1 電話 0120-232-711(通話料無料) 郵送先 〒137-8081 新東京郵便局私書箱第29号 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
公告の方法	電子公告とする。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行う。 公告掲載URL http://www.alpha-grp.co.jp
上場証券取引所	東京証券取引所JASDAQ市場



株主さま向け
アンケート

株主の皆さまの声を お聞かせください

当社では、株主の皆さまの声を聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

- 右記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。
- アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を進呈させていただきます。



https://www.e-kabunushi.com
アクセスコード 3322

いいかぶ

検索



空メールによりURL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。(タイトル、本文は無記入)アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からもアクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。
※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。





株主
リサーチ

※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細<https://www.a2media.co.jp>)
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます。事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。
●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 MAIL : info@e-kabunushi.com

(1809)

アルファグループ株式会社

〒150-0011 東京都渋谷区東一丁目26番20号
東京建物東渋谷ビルディング14階
TEL:03-5469-7300(代表) <http://www.alpha-grp.co.jp>
※ご意見・ご要望はメールアドレス ir-info@alpha-grp.co.jpまでお願いいたします。

PROJECT-
With the Earth

この冊子の印刷・製本に係るCOは
PROJECT- With the Earth を
通じてオフセット(相殿)しています。

UD FONT

見やすく読みまちがえにくい
ユニバーサルデザインフォントを
採用しています。

第23期 報告書

2019年4月1日 — 2020年3月31日

アルファグループ株式会社

証券コード：3322

外部環境に左右されにくい 「STOCK」型の収益構造を強みに、 さらなる成長と株主価値の拡大を 追求してまいります

株主の皆さまにおかれましては、日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度の新型コロナウイルス感染症に罹患された皆さま、休業要請や外出自粛により生活に制限を余儀なくされた皆さま方に、心よりお見舞い申し上げます。また、医療機関の皆さまをはじめ、感染拡大防止に尽力されている多くの皆さまに深く感謝するとともに、心より敬意を表します。

いま世界と日本は、先行き不透明な転変の時代を迎えています。深刻化する米中貿易摩擦や収束時期の見えない新型コロナウイルス、そしてわが国は総人口と労働人口の減少というかつて経験のない局面に至っています。こうした状況のもと、当社グループは、モバイル事業、オフィスサプライ事業、環境商材事業の3事業にバランス良く経営資源を配分することで安定的かつ継続的な成長を実現するとともに、グループの独自価値をすべてのステークホルダーに向けて発信しています。今後も、成熟市場に変化を、未踏の領域に需要を創り出してきたマーケットクリエイター集団として、さらなる成長と株主価値の拡大を追求してまいります。

代表取締役社長 吉岡 伸一郎



第23期(2019年4月1日～2020年3月31日)の業績、及び事業の概況についてご報告申し上げます。

Q.

2020年3月期の連結業績をどのように評価していますか。

当期は、モバイル、オフィスサプライ、環境商材の3事業について、引き続き業容の拡大を図ると同時に、経営資源の選択と集中や財務体質の改善を見据えて事業の再編に力を注ぎました。事業の再編につきましては、2019年11月1日付で、スマートフォンアクセサリ専門ショップを運営していた子会社、株式会社インチャージの全株式を東群ホールディングス株式会社に譲渡し、関係会社売却益を計上しました。また、以前からの懸案事項であった環境商材事業におけるソーラーパークの売却に関して、売却先との交渉が完了したことにより計上していた引当金の戻入が発生したことが、当期における収益増大の要因のひとつとなっています。

当社グループの事業はいずれも急激な成長が期待できる性質のものではありません。しかし今般の事業再編により「STOCK」型の収益構造はより進化し、これまで以上に安定した経営基盤を構築できたことを当期の成果として強調したいと思います。

Q.

当期における各事業セグメントの事業環境と取り組みをお教えてください。

モバイル事業については、2019年10月施行の改正電気通信事業法に対応した新料金プランを各通信事業者が打ち出していることや新たな通信事業者が参入したこと、またこの数年でMVNO(仮想移動体通信事業者)端末の普及がさらに進んだことなどから、市場におけるサービス競争が一段と熾烈化しております。こうした中、約20年に及ぶ携帯電話販売店舗の運営経験や併売店の運営において培ったノウハウを活かして携帯電話販売ショップへ従業員を派遣する人材派遣を新たに開始し、事業ポートフォリオのさらなる多角化を図りました。

オフィスサプライ事業の事業環境は、オフィス文具通販市場に大手通信販売事業者が参入したことなどにより、新たな局面を迎えております。そうした状況の中、既存の収益基盤を維持すべく、従前からの取扱商材について新規顧客の獲得並びに既存顧客の継続利用の促進に努めました。また、これまでコールセンターにおいて培ったノウハウを活用しつつ、新たな環境

第23期
連結業績

2020年3月期

売上高

19,883

百万円(8.7%減)

営業利益

455

百万円(33.7%増)

経常利益

604

百万円(21.2%増)

親会社株主に帰属する
当期純利益

591

百万円(296.9%増)



商材の販売先獲得活動を実施するとともに、効果的な営業手法の確立にも取り組みました。

当社グループは近年、環境商材事業をモバイル事業、オフィスサプライ事業に次ぐ第三の柱へと育成するため、経営資源を集中的に投入しています。現在は、LED照明機器の販売・レンタルを主軸に、電力の小売やウォーターサーバーで使用するウォーターパックの販売、保有ソーラーパークを活用した太陽光発電など幅広い事業を展開し、いずれも将来にわたる安定した収益貢献を見込んでおります。

Q. 2021年3月期の経営環境と事業方針についてご説明いただけますか。

当社のビジネスモデルは「STOCK」型の収益構造であるため、新型コロナウイルスの感染拡大による直接の被害は大きくありません。しかし、ウイルスの蔓延が長期化する場合は社会全体の経済

活動が縮小し、収益の源泉が枯渇していく可能性があるかと認識しております。当社はこれまで、いかなる経営環境にあっても容易に揺らぐことのない基盤構築を、事業運営における最重要課題と位置づけてきました。逆風が続く現在こそ、当社ビジネスモデルの真価が問われるときであると考えています。

2021年3月期は、基幹2事業の収益力を最大限に活用しつつ、今後の成長を牽引していく環境商材事業への投資を継続していきます。また、社会の変動に伴って生じる商機を的確に見出しつつ、新たな商材・サービスを開発していく方針です。

Q. アルファグループでは働き方改革の推進に着手されたと聞きました。

今般、新型コロナウイルスの感染抑止と従業員の安全確保のためオフィス勤務者のテレワークを開始しました。当社は創業から20数年が経過し、従業員のライフステージが多様化したことから、柔軟な働き方が求められる段階に至っています。テレワークも緊急時における次善の策としてではなく、将来の

当社グループの在り方を見据えた施策と捉えています。引き続き、従業員に対して働き方の選択肢をより多く提供し、持続可能な組織体制づくりを進めていきたいと考えております。

Q. 最後に、株主還元方針を含め、株主の皆さまにメッセージをお願いします。

当社は株主の皆さまへの利益還元を経営の重要課題の一つに位置づけています。2020年3月期は連結業績と財務体質の強化を総合的に勘案し、1株当たり15円の配当とさせていただきました。また当社株式の流動性向上と投資家層の拡大を目的として、2020年4月1日付で普通株式1株に対して2株の割合で株式分割を実施しました。

これからも、「人に、よりよく」の理念を企業活動のあらゆる側面で具現化するため不断の挑戦を続けてまいります。

株主の皆さまに対しては、安定配当を継続と着実な利益成長による株主価値の拡大を通じてそのご期待にお応えしてまいります。末永いご支援を賜りますよう重ねてお願い申し上げます。

第24期
連結業績予想

2021年3月期

売 上 高

16,203

百万円(18.5%減)

営 業 利 益

316

百万円(30.5%減)

経 常 利 益

360

百万円(40.4%減)

親会社株主に帰属する
当期純利益

226

百万円(61.7%減)

第23期
株主還元

2020年3月期

1株当たり
配当金

15

円

配 当 性 向

7.2

%

当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っておりますが、2020年3月期の1株当たり期末配当金は、当該株式分割前の株式数に対するものです。

当社の経営陣をご紹介します。全員が一丸となって、さらなる成長を目指してまいります。



取締役 徳山 宗年

主要な役職:
アルファインターナショナル(株)
代表取締役社長
(株)クロード代表取締役社長

創業期よりモバイル事業に携わり、市場の成長とともに本事業を当社グループを支える主軸事業へと育て上げる。豊富な事業経験と市場についての知識を活かして、2020年3月期より新たな取り組みである人材派遣の立ち上げにも尽力。



取締役 西野 裕

主要な役職:
アルファエネシア(株)
代表取締役社長

顧問、社外取締役としての当社との関わりを経た後に2017年3月期より取締役へ就任。当社グループ外で経営者として培った経験、知見を活かし、これからの当社を支える環境商材事業の責任者として、顧客網の構築や新規商材の開発に尽力。



モバイル事業

消費税増税や消費者の買い控えなどにより、モバイル事業を取り巻く市場環境は大きく変動しております。こうした外部環境の変化に対応するため、当社では、より高い専門性が求められるようになった携帯電話販売ショップへ従業員を派遣する人材派遣を開始しました。なおスマートフォンアクセサリ専門ショップについては、2019年11月に本サービスを主管する連結子会社の全株式を譲渡し、事業運営から撤退いたしました。

この結果、モバイル事業の売上高は123億13百万円(前年同期比17.6%減)、営業利益2億28百万円(前年同期比25.7%増)となりました。



売上高 **12,313** 百万円

営業利益 **228** 百万円

MOBILE



オフィスサプライ事業

前年同期に引き続き、当社保有のコールセンターを活用して、「カウネット」の新規顧客獲得と既存登録顧客への継続利用の働きかけに取り組むとともに、環境商材事業とのシナジー拡大に力を注ぎました。しかしながら、第4四半期においては、新型コロナウイルスの感染拡大により、商品の製造元である中国からの供給に遅延が生じたことに加え、営業活動自体も自粛を余儀なくされるなど、円滑な事業運営を妨げる事象が発生いたしました。

この結果、オフィスサプライ事業の売上高は60億79百万円(前年同期比1.2%減)、営業利益2億29百万円(前年同期比6.3%減)となりました。



売上高 **6,079** 百万円

営業利益 **229** 百万円

OFFICE SUPPLY



環境商材事業

LED照明機器の販売・レンタルは全般的に好調を維持しましたが、第4四半期において、新型コロナウイルスの感染拡大により、注力顧客である医療法人向けの営業活動に停滞が生じました。ウォーターパックの販売及び太陽光発電では、最小限の費用で継続収益を確保する当社独自のビジネスモデルが機能し、堅調な展開となりました。電力小売に関しては、低圧で受電する法人顧客をターゲットに「アルファ電力」の拡販に努めました。

この結果、環境商材事業の売上高は15億8百万円(前年同期比114.6%増)、営業損失1百万円(前年同期は営業損失85百万円)となりました。



売上高 **1,508** 百万円

営業損失 **1** 百万円

ENVIRONMENT

事業再編に伴う新体制のもとで、各社・各事業間の有機的な連携を図り、シナジーを追求しながら、グループ一丸となってさらなる成長を目指してまいります。

ALPHA INTERNATIONAL

アルファインターナショナル株式会社

携帯電話など通信端末の販売や通信サービスの継続利用を通じて安定収益を確保するモバイル事業は当社グループを支える主力事業です。その販売網の強化を図るべく、代理店に対し好立地への出店などの販売支援を実施して持続的成長に向けた投資を行うとともに、MVNO等新商材まで取扱対象を広げ、MVNO専売ショップもオープンするなど、引き続き収益基盤の強化に注力しております。

ALPHA RISE

株式会社アルファライズ

自社で運営するコールセンターを基盤に展開するオフィスサプライ事業では、文具・事務用品やOA/PC用品のほか多彩なアイテムを取り扱うオフィス通販サービスの新規顧客獲得や既存登録顧客への継続利用の促進などに取り組んでいます。既存顧客にウォーターパックを購入いただく水宅配事業では、継続的に収益を確保できる「STOCK」基盤を確立しております。

また、安心・安全に、より簡単に安価な電気をお届けするため、法人顧客をターゲットとした「アルファ電力」の提供を開始いたしました。

事業内容



モバイル事業

- モバイルセールス事業
- 店舗開発事業

事業内容



オフィスサプライ事業 環境商材事業

- オフィス通販サービスのエージェント（二次代理店）事業
- 法人向けセールスマーケティング事業
- 水宅配事業
- 電力小売事業

ALPHA GROUP

アルファグループ株式会社

持株会社として、グループ全体に関わる経営戦略を検討・立案・推進するとともに、全社の人事や経理、総務等のバックオフィス業務を一手に担っております。

事業会社としては、オフィス通販サービスの顧客獲得を行うエージェントの開拓や管理をするエリアエージェント事業を行っております。

なお、環境商材事業の主軸であるLED照明機器の販売・レンタルについては、営業のノウハウも蓄積され、また主要なターゲットである医療法人の顧客網も一定規模が確立されたことから、持株会社としての子会社管理等の業務により注力するため2021年3月期より、子会社のアルファエネシア株式会社へ事業運営を移管することいたしました。



事業内容



オフィスサプライ事業

- グループ全体に関わる経営戦略の検討・立案・推進
- オフィス通販サービスのエリアエージェント（一次代理店）事業

ALPHA ENEXIA

アルファエネシア株式会社

事業再編の一環として、2019年3月期において、太陽光発電事業等に関わる権利義務の一切を承継させたアルファエネシア株式会社を新設分割により設立いたしました。

現在は太陽光発電事業に加えて、電気料金の削減に関するサービス等、法人に向けた各種提案を行っております。

また、環境商材事業の営業活動をより効率的に展開していくために、2021年3月期よりLED照明機器の販売・レンタルについても主体として運営していくこととなりました。

子会社が事業を進めていくことで、よりスピーディーに営業活動を展開してまいります。

CROAD

株式会社クロード

2020年3月期においては、スマートフォンをはじめとする高機能端末が主流となり、またサービスの内容も複雑化してより専門性が求められるようになった携帯電話販売ショップに対して従業員を派遣する人材派遣を行う株式会社クロードを新たに設立いたしました。

常用型派遣と登録型派遣の双方を展開することにより顧客となる企業のニーズにきめ細やかに対応できるようにするとともに、従業員のワークライフバランスに合わせた多様な働き方を可能にすることでより多くの人材の雇用機会の確保にも取り組んでいます。

事業内容



環境商材事業

- LED照明機器の販売・レンタル事業
- 太陽光発電事業
- オフィス環境の改善等に関するコンサルティングサービス事業

事業内容



モバイル事業

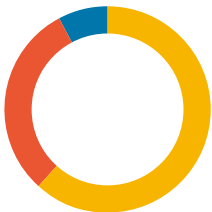
- 労働者派遣事業
- 紹介予定派遣事業
- 有料職業紹介事業

連結貸借対照表(要旨) (単位:百万円)

科 目	当 期 (2020.3.31現在)	前 期 (2019.3.31現在)
《資産の部》		
流動資産	6,332	6,162
固定資産	2,246	3,170
有形固定資産	915	1,149
無形固定資産	364	519
投資その他の資産	966	1,502
資産合計	8,579	9,333
《負債の部》		
流動負債	3,105	3,855
固定負債	1,100	1,643
負債合計	4,205	5,499
《純資産の部》		
株主資本	4,373	3,824
資本金	728	728
資本剰余金	688	688
利益剰余金	3,841	3,292
自己株式	△885	△885
新株予約権	－	9
純資産合計	4,373	3,833
負債純資産合計	8,579	9,333

セグメント別売上高比率

モバイル事業	61.9%
オフィスサプライ事業	30.5%
環境商材事業	7.6%



連結損益計算書(要旨) (単位:百万円)

科 目	当 期 (2019.4.1～ 2020.3.31)	前 期 (2018.4.1～ 2019.3.31)
売上高	19,883	21,790
売上原価	16,573	18,188
売上総利益	3,310	3,601
販売費及び一般管理費	2,854	3,260
営業利益	455	340
営業外収益	195	189
営業外費用	46	31
経常利益	604	498
特別利益	246	0
特別損失	20	120
税金等調整前当期純利益	829	378
法人税、住民税及び事業税	215	242
法人税等調整額	21	△12
当期純利益	591	149
親会社株主に帰属する当期純利益	591	149

連結キャッシュ・フロー計算書(要旨) (単位:百万円)

科 目	当 期 (2019.4.1～ 2020.3.31)	前 期 (2018.4.1～ 2019.3.31)
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,757	688
投資活動によるキャッシュ・フロー	494	△323
財務活動によるキャッシュ・フロー	△726	42
現金及び現金同等物の増減額	1,525	406
現金及び現金同等物の期首残高	2,123	1,717
現金及び現金同等物の期末残高	3,648	2,123

会社概要 (2020年3月31日現在)

名 称	アルファグループ株式会社
英文社名	Alpha Group Inc.
本 社	東京都渋谷区東一丁目26番20号 東京建物東渋谷ビルディング14階
創 業	1994年11月30日
設 立	1997年10月8日
資本金	728,734千円
従業員数(連結)	188名

関係会社 (2020年6月26日現在)

アルファインターナショナル株式会社
株式会社アルファライズ
アルファエネシア株式会社
株式会社クロード

役 員 (2020年6月26日現在)

代表取締役社長	吉 岡 伸 一 郎
取締役	徳 山 宗 年
取締役	西 野 裕
取締役(社外)	渡 邊 守
監査役(常勤・社外)	松 寄 進
監査役(社外)	高 橋 雷 太
監査役(社外)	青 村 克 彦

株式状況 (2020年3月31日現在)

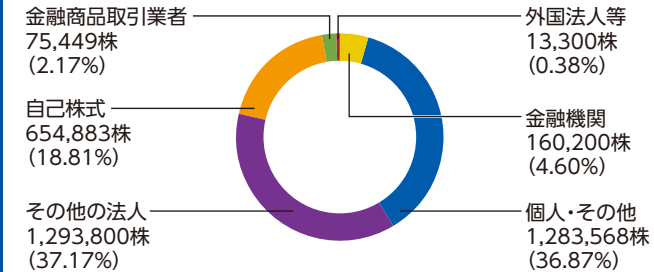
発行可能株式総数	10,080,000株
発行済株式の総数	3,481,200株
株主数	510名

大株主

株 主 名	持株数 (株)	持株比率 (%)
吉岡 伸一郎	847,900	30.00
兼松コミュニケーションズ株式会社	416,000	14.72
株式会社エクステンド	378,800	13.40
株式会社光通信	287,400	10.17
株式会社マルチメディアネットワーク	206,700	7.31
日本証券金融株式会社	160,200	5.67
鷲見 貴彦	94,100	3.33
株式会社SBI証券	49,800	1.76
アルファグループ役員持株会	38,900	1.38
楽天証券株式会社	22,100	0.78

(注)1. 当社は、自己株式を654,883株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
2. 持株比率は自己株式を控除して計算しております。

所有者別株式分布状況



当社は、2020年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。